

世 界 史 B

(解答番号 ~)

第1問 人類は、政治・経済・社会などの様々な局面において危機に直面してきた。世界史上の危機について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 唐では、8世紀に入ると、国家の体制を支える諸制度が動搖し始めた。また、安史の乱をきっかけに、節度使が国内全域に配置されるようになると、なかには中央に租税を送らず、半独立状態を続けるものもあった。その結果、唐は財政①危機に陥った。唐が政権を保ち得たのは、②兩税法と塩の専売制が定着して財政が持ち直し、中央の軍隊が強化拡充されたことによる。しかし、が起こると、唐の支配体制は根底から揺り動かされた。反乱軍から唐に降った節度使のにより、907年、唐は滅ぼされた。

問1 文章中の空欄とに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | |
|------------|-------|
| ① ア—吳楚七国の乱 | イ—張 角 |
| ② ア—吳楚七国の乱 | イ—朱全忠 |
| ③ ア—黃巢の乱 | イ—張 角 |
| ④ ア—黃巢の乱 | イ—朱全忠 |

問 2 下線部①に関連して、世界史上の危機について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 北宋は、金によって都の開封を占領された。
- ② ニューヨークで株価が暴落し、世界恐慌のきっかけとなった。
- ③ エジプトは、第1次中東戦争で、イスラエルにシナイ半島を占領された。
- ④ チェルノブイリで、原子力発電所の事故が発生した。

問 3 下線部②について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

- a 租庸調制に代わって施行された。
- b 提案したのは、宰相の司馬光である。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

B 世界恐慌は、ヨーロッパ諸国の③東南アジア植民地にも大きな打撃を与えた。ゴムや砂糖などの商品作物の価格は大暴落し、プランテーション農業を主要な基盤としてきた植民地経営は、大きな危機に直面した。その結果、④ジャワなどの植民地当局と企業家は、財政と経営とを立て直すため、現地住民に対する増税や農園労働者の賃金カットなど、搾取の強化を図った。さらに、現地住民の反発には徹底した弾圧で対応した。また、植民地における本国製品保護のため、外国製品に対する輸入関税を引き上げるなどの⑤貿易政策が採られた。

問 4 下線部③の地域で起こった出来事について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

4

- a ラタナコーシン朝が興った。
- b スハルトが、インドネシアの大統領に就任した。
- c インドシナ共産党が成立した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 5 下線部④について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 元が、遠征軍を送った。
- ② オランダが、バタヴィアを拠点とした。
- ③ ワヤン(ワヤン=クリット、ワヤン=クリ)と呼ばれる影絵芝居が発達した。
- ④ パガン朝が興った。

問 6 下線部⑤について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、

下の①～④のうちから一つ選べ。 6

- a 琉球王国は、明と朝貢貿易を行った。
b 保護貿易を強化する目的で、GATT(関税と貿易に関する一般協定)が結ばれた。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

世界史B

C 今日の欧州連合(EU)に連なる⑥ヨーロッパ統合への動きは、両大戦間期に始まつた。これは、ヨーロッパの国際的地位の低下という危機からの脱却を模索するなかで、生まれてきた。しかし、世界恐慌の発生やファシズムの台頭のため、この動きはいったん下火となつた。第二次世界大戦後になると、⑦ソ連やアメリカといった超大国が登場し、西ドイツやフランスは、その対応策としてヨーロッパ統合を進めることになった。その後も両国を中心とする西ヨーロッパは、1970年代の⑧国際通貨体制の動搖や、1980年代に見られた国際競争力の低下を克服するために、より一層統合を進めたのである。

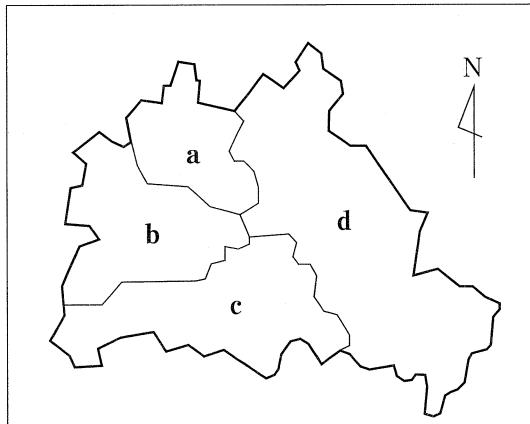
問 7 下線部⑥について述べた次の文中の空欄 [ア] と [イ] に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 [7]

1950年代、西ドイツは、経済復興を実現した首相 [ア] の下で、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)や [イ] の創設に参画し、ヨーロッパ統合推進の中心的役割を担つた。

- | | |
|------------|------------------------|
| ① ア—アデナウアー | イ—ヨーロッパ原子力共同体(EURATOM) |
| ② ア—アデナウアー | イ—ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA) |
| ③ ア—コール | イ—ヨーロッパ原子力共同体(EURATOM) |
| ④ ア—コール | イ—ヨーロッパ自由貿易連合(EFTA) |

問 8 次の地図中に示した **a** ~ **d** のうち、下線部⑦の国が第二次世界大戦後に占領していたベルリンの地区として正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

8



ベルリンの分割占領(1946年)

① a

② b

③ c

④ d

問 9 下線部⑧に関連して、欧州連合(EU)で導入された共通通貨(統一通貨)の名として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選べ。

9

① ドル

② ヨーロ

③ ポンド

④ マルク

世界史B

第2問 世界史における家族や社会集団について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 家畜を財産とし、移動生活を送る中央ユーラシアの遊牧民の社会では、財産は年長の男子から順に分与されるのが一般的であったが、①指導者の地位は実力主義で、指導力を認められた人物が会議で選出されるのが通例であった。これに対し、農耕地域の②漢人社会では、財産は男子で均分相続され、10世紀以降、人々は個々人の能力や経済力に応じて、官僚を目指したり、土地経営や商業に従事したりした。このため、社会的な上下移動や空間的な移動が激しく、富裕層や名士層はあるものの、固定した③有力者の家柄は生まれにくかった。

問1 下線部①について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **10**

モンゴル帝国では、君主が没すると一族・重臣を集めた **ア** で後継者が選出されることになっていたが、結果をめぐって争いが生じることもあった。第4代モンケ没後の継承争いでは、**イ** が勝利して、元朝(大元ウルス)を建てた。

- ① アークリルタイ イーフビライ(クビライ)
- ② アークリルタイ イーヌルハチ
- ③ アー三部会 イーフビライ(クビライ)
- ④ アー三部会 イーヌルハチ

世界史B

問 2 下線部②について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 春秋時代に、豪族が勢力を持つようになった。
- ② 南北朝時代に、華北から江南地方への移住が進んだ。
- ③ 宋代に、佃戸と呼ばれる小作農は消滅した。
- ④ 清代に、東南アジアから華僑が流入した。

問 3 下線部③に関連して、世界史上の有力者層について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12

- a イタリアでは、ウンカーと呼ばれる地主貴族が、政治・軍事を担った。
- b 明代に、九品官人法(九品中正)の下で、門閥貴族が形成された。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

B インドでは、④支配者による系譜作成は、⑤グプタ朝が崩壊した6世紀半ば以降、盛んに行われるようになる。ラージプートなど新興の地方王朝がヒンドゥー教を宮廷文化として導入し、それと密接に結び付いたア制度が辺境にまで波及した。このア制度は、四つの身分から成り、支配者は王侯・戦士身分であるイの家系でなければならなかった。そのため、彼らはイの家系であることを主張するために、系譜を作成するようになったのである。

問 4 文章中の空欄アとイに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① アージャーティ イーヴァイシャ
- ② アージャーティ イークシャトリヤ
- ③ アーヴァルナ イーヴァイシャ
- ④ アーヴァルナ イークシャトリヤ

問 5 下線部④について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、

下の①～④のうちから一つ選べ。

14

- a 東フランクでは、カロリング家の血統が断絶すると、王は諸侯の選挙で選ばれるようになった。
- b 神聖ローマ皇帝は、15世紀以降、ホーエンツォレルン家から選出されるようになった。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問 6 下線部⑤の時代の文化について述べた文として誤っているものを、次の①～

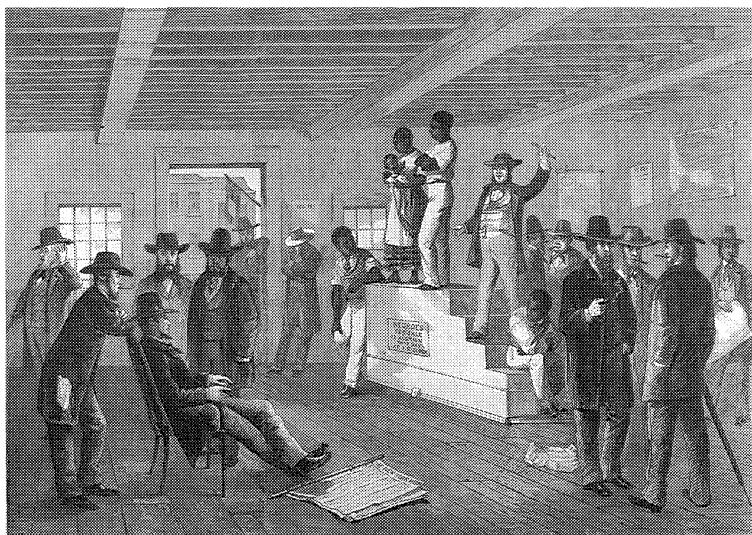
④のうちから一つ選べ。

15

- ① アジャンター石窟寺院の壁画が描かれた。
② 『ラーマーヤナ』が、現在の形にまとめられた。
③ ウパニシャッド哲学が生まれた。
④ 『シャクンタラー』が書かれた。

世界史B

C 19世紀中ごろまで、アメリカ合衆国の南部諸州では、アフリカ系の人々を⑥労働力として使う奴隸制が存在していた。通常、奴隸所有者はヨーロッパ系の男性であった。所有者が奴隸の売却を決めるとき、奴隸の家族は離散を強いられることが多かった。1852年にア [] が著した『アンクル=トムの小屋』には、競売によって引き裂かれる奴隸家族の悲劇が描写され、奴隸制廃止運動を活気づけた。この運動は、最終的には1863年のイ [] による奴隸解放宣言として結実した。また、奴隸所有者の男性を頂点とする社会のあり方は、奴隸制廃止運動と連携した⑦女性参政権運動からも批判の対象となった。



ヴァージニア州リッチモンドにおける奴隸の競売

問 7 文章中の空欄ア [] とイ [] に入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- | | |
|-------------|------------|
| ① アーストウ夫人 | イーリンカン |
| ② アーストウ夫人 | イーラ=ファイエット |
| ③ アーヘミングウェー | イーリンカン |
| ④ アーヘミングウェー | イーラ=ファイエット |

問 8 下線部⑥に関連して、アメリカ合衆国の労働者の歴史について述べた次の文

aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

17

a ワグナー法が制定され、労働者の団結権が確定した。

b 20世紀に、アメリカ労働総同盟が結成された。

① a — 正 b — 正

② a — 正 b — 誤

③ a — 誤 b — 正

④ a — 誤 b — 誤

問 9 下線部⑦に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、アメリカ合衆

国で女性参政権が認められた時期として正しいものを、下の①～④のうちから

一つ選べ。 18

a

1917年 アメリカが、第一次世界大戦に参戦した

b

1933年 ニューディール政策が始まった

c

1948年 国連が、世界人権宣言を採択した

d

① a

② b

③ c

④ d

世界史B

第3問 歴史上の国際関係について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問

1～9)に答えよ。(配点 25)

A 16世紀中ごろのヨーロッパでは、イタリアの支配権をめぐって、①スペインとフランスが、それぞれに複雑な同盟関係を結びつつ、覇権を争っていた。宗教改革やオスマン帝国の西進が、この争いに拍車をかけたが、スペインは、1556年に即位したアの下、②カトー＝カンブレジ条約によりフランスとの対立を有利に終結させた。さらに、地中海域の海戦でオスマン帝国に勝利し、ポルトガルの王位を継承することによって、その優位を確立した。しかし、カトリックの盟主としてのスペインの強硬な姿勢は反発を招き、ネーデルラントの反乱を支援したイが、1588年に無敵艦隊を破った。

問1 文章中の空欄アとイに入れる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- | | |
|------------|----------|
| ① アーカルロス1世 | イーイギリス |
| ② アーカルロス1世 | イースウェーデン |
| ③ アーフェリペ2世 | イーイギリス |
| ④ アーフェリペ2世 | イースウェーデン |

問 2 下線部①に関連して、スペイン内戦について述べた次の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

- a** フランスは、不干渉政策を採った。
- b** 人民戦線側には、他の国からも義勇兵が参加した。

- ① **a** — 正 **b** — 正
- ② **a** — 正 **b** — 誤
- ③ **a** — 誤 **b** — 正
- ④ **a** — 誤 **b** — 誤

問 3 下線部②に関連して、外交の歴史について述べた文として波線部の正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① アメリカ合衆国のカストロは、善隣外交を推進した。
- ② 西ドイツのプラントは、東方外交を推進した。
- ③ ドイツのアイゼンハウアーは、協調外交を推進した。
- ④ アメリカ合衆国のマッキンリーは、棍棒外交を推進した。

世界史B

B 人類が、戦争は違法行為である、という考えに至るには長い年月を要した。19世紀の③ヨーロッパ国際関係において、戦争を始める権限は、国家の崇高な権利の一つであるとさえ見なされていた。しかしながら同じ時期に、戦争がもたらす惨状を背景に、戦争を違法視する国際的議論も徐々に高まっていった。④第一次世界大戦の講和条約と、それに続くパリ不戦条約により、こうした流れは、一定の形をとるに至った。「平和に対する罪」という、⑤ニュルンベルク国際軍事裁判で示された罪状も、戦争の違法化という観点から提起されたものであった。

問 4 下線部③に関連して、19世紀末から20世紀初頭の国際関係について述べた次の文章中の空欄 ア と イ に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22

ロシアとの再保障条約を破棄し、海軍を増強した ア は、積極的な海外膨張策(世界政策)を探った。それにより、列強の国際関係は、ア と イ の対立を軸とするものになった。

- ① アードイツ イーイギリス
- ② アードイツ イーイタリア
- ③ アーフランス イーイギリス
- ④ アーフランス イーイタリア

問 5 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① ライン同盟が結成された。
- ② 第1回対仏大同盟が成立した。
- ③ ドイツの軍備が制限された。
- ④ スイスの独立が承認された。

問 6 次の年表に示した a ~ d の時期のうち、下線部⑤の裁判が行われた時期として正しいものを、下の①~④のうちから一つ選べ。 24

a

1933 年 ヒトラーによる政権掌握

b

1939 年 独ソ不可侵条約締結

c

1949 年 北大西洋条約機構(NATO)結成

d

① a

② b

③ c

④ d

世界史B

C 19世紀にイギリスは、清との戦争後に締結した条約で、香港島や九竜半島南端部などを相次いで獲得した。さらに1898年には、新界と呼ばれる、九竜半島の残りの大部分を、99年間の期限を付けて租借した。こうして形成されたイギリス植民地香港をめぐっては、1980年代前半に、イギリスと⑥中華人民共和国との間で交渉が公式に持たれ、新界の租借期限が切れる⑦1997年に、香港島や九竜半島南端部なども含めて、すべて一括して中国に返還されることが決まった。返還後の香港は、社会主義体制をとる中国のなかで資本主義の存続が認められる⑧一国二制度の下で統治されることになった。

問 7 下線部⑥の国の対外関係について述べた次の文 a～c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

25

- a 日中平和友好条約を締結した。
- b 中ソ国境紛争が起こった。
- c アメリカのニクソン大統領が訪問した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 8 下線部⑦に関連して、1990年代に起こった出来事について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① ソ連が解体した。
- ② 湾岸戦争が起こった。
- ③ インドとパキスタンが、相次いで核実験を行った。
- ④ 朴正熙が、大韓民国大統領に就任した。

問 9 下線部⑧について述べた次の文中の空欄 ア に入れる国名として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 27

マカオは、16世紀に居住権を獲得した ア から1999年に中国へ返還され、香港と同じく、一国二制度が適用された。

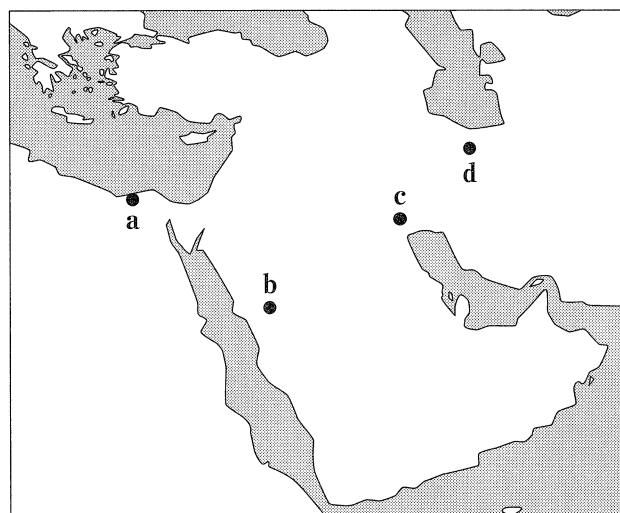
- ① ポルトガル
- ② スペイン
- ③ オランダ
- ④ イギリス

世界史B

第4問 世界史における過去の認識のあり方に関する次の文章A～Cを読み、下の問い合わせ(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A イスラーム教には、①預言者ムハンマドの時代を理想化し、それに倣おうとする傾向が強く見られる。そのため、預言者の言行を伝えるとされる数多くの伝承(ハディース)に関する研究は、イスラーム教の教学において、重要な位置を占めてきた。また、ムハンマド以後に盛んになった様々な思想や運動にも、自らの信条を預言者自身の教えと同一のものと主張し、そのことによって正統性を獲得しようとするものが多い。民衆の信仰のあり方に大きな影響を与えてきた②イスラーム神秘主義は、その好例である。イスラーム教の歴史は、預言者の時代という③理想化された過去との対話の下で、展開してきたとも言えるのである。

問 1 下線部①に関連して、次の地図中に記されたa～dのうち、迫害を逃れたムハンマドがイスラーム教徒(ムスリム)の共同体(ウンマ)を建設した都市の位置として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28



① a

② b

③ c

④ d

問 2 下線部②を表す語として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

29

- ① ジハード
- ② バクティ
- ③ スーフィズム
- ④ シャリーア

問 3 下線部③について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、

下の①～④のうちから一つ選べ。 30

- a 人文主義(ヒューマニズム)においては、ゲルマン人の古典文化が重視された。
- b 王莽は、明の時代を理想とする政治を行った。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

B 初期のソ連では、ロシアのかつての④大公や皇帝は、人民を搾取した「悪役」と評価されることもあった。しかし、独ソ関係が緊張し始めると、例えば13世紀の大公アレクサンドル＝ネフスキイに関して、彼がドイツ騎士団を打ち破った過去が再評価され、彼を改めて愛国者とたたえる⑤歴史書も書かれた。また、彼を主人公とする映画が制作され、愛国者アレクサンドルのイメージをさらに広めた。その後、⑥ドイツとの戦争が始まるとき、ソ連政府は彼の名を冠した勲章を復活させ、愛国心を煽った。

問 4 下線部④に関する問題で、ロシアの君主による過去の理解と、それを基にした新政策について述べた次の文章中の空欄 [ア] と [イ] に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 31

皇帝 [ア] は、貴族に対し、長いあごひげのそり落としを命じた。ひげは古いロシアを象徴すると考えたからである。この命令は、首都 [イ] の建設に代表される西欧化・近代化政策の一環だった。

- | | |
|-------------|------------------------|
| ① アーイヴァン4世 | イー モスクワ |
| ② アーイヴァン4世 | イー ペテルブルク(サンクト=ペテルブルク) |
| ③ アーピョートル1世 | イー モスクワ |
| ④ アーピョートル1世 | イー ペテルブルク(サンクト=ペテルブルク) |

問 5 下線部⑤に関連して、歴史書とその著者との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 『ローマ建国史(ローマ史)』—リウィウス(リヴィウス)
- ② 『ローマ建国史(ローマ史)』—トゥキディデス(トゥキュディデス)
- ③ 『歴史序説(世界史序説)』—リウィウス(リヴィウス)
- ④ 『歴史序説(世界史序説)』—トゥキディデス(トゥキュディデス)

問 6 下線部⑥の国が、第一次世界大戦前に支配した植民地として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① マーシャル諸島
- ② プエルトリコ
- ③ スマトラ
- ④ タスマニア

世界史B

C ナチス＝ドイツがユダヤ人⑦迫害を主導したことは、よく知られている。しかし、⑧第二次世界大戦中にドイツに占領された国の人々が、それに加担していたという事実は、戦後長らく公に語られることはなかった。1955年に制作された映画「夜と霧」は、強制収容所の実態を伝える記録映像として高く評価されたが、フランス国内の収容所の記録画像に映っているフランス警官の円筒形の帽子を消すという検閲がなされている（下図参照）。加害者としてのフランスが公式に謝罪するのは、1995年7月16日の大統領の演説まで待たなければならなかつた。演説からさかのぼること53年前のこの日、⑨パリでフランス警官の手でユダヤ人一斉検挙が行われたのである。



映画「夜と霧」（アラン＝レネ監督）の一場面（左手前のフランス警官の帽子が消されている）

問 7 下線部⑦に関連して、世界史上の迫害や抑圧について述べた文として波線部の誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ローマ皇帝ディオクレティアヌスが、キリスト教徒の大迫害を行った。
- ② ルイ14世が、ナントの王令（勅令）を廃止したために、カトリック教徒が亡命した。
- ③ ムガル皇帝アウラングゼーブが、非ムスリムを抑圧する政策を探った。
- ④ 新バビロニアが、ヘブライ人をバビロンに連行した。

世界史B

問 8 下線部⑧の時期のフランスについて述べた次の文章中の空欄 ア と

イ に入る語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35

ドイツに降伏したフランスは、北部が占領下に置かれ、南部に成立したア 政府は、ドイツに協力する政策を採った。一方、イ は降伏を拒否し、ロンドンに自由フランスを組織して、徹底抗戦を呼び掛けた。

- ① アーヴィシー イーペタン
- ② アーヴィシー イード=ゴール
- ③ アーアヴィニヨン イーペタン
- ④ アーアヴィニヨン イード=ゴール

問 9 下線部⑨に関連して、次の年表に示したa～dの時期のうち、パリ＝コミューンの樹立が宣言された時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 36

a	1852年 フランス第二帝政が成立する
b	1869年 スエズ運河が開通する
c	1894年 ドレフュス事件が起こる
d	

- ① a
- ② b
- ③ c
- ④ d